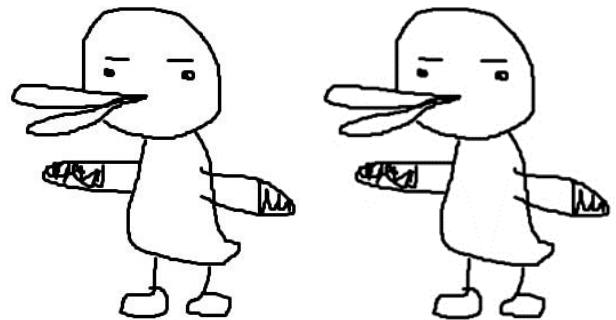


父母が作る

かもめ保育園

解説書



2018年9月

かもめ保育園図書広報部 発行

もくじ



はじめに	・・・	1
かもめ保育園の主な年間行事	・・・	2
ここが魅力！かもめの保育	・・・	3～6
かもめ保育園 組織略図	・・・	7
保護者が行う活動	・・・	8
専門部会・クラス役員会紹介	・・・	9～11
保護者が行う活動のモデルケース	・・・	12
みんなの声をきいてみました（保護者の声）	・・・	13～16
おわりに	・・・	17



はじめに



はじめまして！かもめ保育園図書広報部です。

この冊子が作られることになったきっかけは平成27年4月から「子ども・子育て支援新制度」がスタートしたことでした。

新制度スタート後はそれ以前とは選考方法などが変わり、希望する園に入りにくくなったためかもめ保育園の保護者が行っている活動をなかなか理解してもらえず協力が得られないケースが激増しました。

「このままではかもめ保育園の運営があぶない!!」と危機感を抱いた在園の保護者が「これから入園する方には保護者が行っている活動を理解して保育園生活を送ってほしい」と、この冊子の前身を作り、その後、これから保育園を選ぶ人のために図書広報部の保護者が中心となって先生方と協力して再編し今に至ります。

かもめ保育園は1学年15人前後の小さな保育園です。

かもめ保育園の基本は『共育ち』。保護者と先生が密に連携して一緒に子育てをします。

これ、建前じゃないです。

「密に連携」の中には日々の連絡ノートなどの保護者と先生との個々のやり取りはもちろん、子供達がよりよい環境で過ごせるように保育園の運営への協力も入っています。

保育園の運営への協力とは、大まかに言うと「子供1人につき、最低でも1回は何かしらの役」をやらないといけません。もちろん子供1人につき複数回の場合も出てきます。

役じゃない年も部会とクラス会には全員所属しなきゃいけない規則ですし、学習会があったり署名集めがあったりで、保育園の事を何もしなくてよい年なんて本当にありません。

「仕事をしてるから預けてるのに…」とか「理解して入ったつもりだったけど、こんなに大変だなんて…」と思うのが『かもめあるある』のひとつだったりもします。

じゃあ、なんでそんな大変な思いをしてまでかもめ保育園に預けているのか。

その答えは「大変さに勝る良いところがあるから」。

だから、この冊子ではかもめ保育園の大変なところも良いところも両方伝われば良いなあと考えています。

育児にも家事にも保活にも追われて「忙しすぎて時間がない」あなたも「1分でも1秒でも長く寝たい」状況のあなたも「なんか大変そうで自信ない」というあなたも何日かかっても良いので、ちょっと頑張ってこの冊子を最後まで読んでください。

それが出来たら入園後もきっと大丈夫。

その一人一人の「ちょっとの頑張り」が集まって、かもめ保育園は出来ています。



かもめ保育園の主な年間行事



月	園主催	父母の会 主催	保護者 の参加	内容
4	春のつどい（幼児）			新しく幼児クラスになる年少児を年中、年長児が歓迎する会です
5	遠足			お弁当を持って公園に行きます
		大掃除	必要	保護者が中心となり日頃使っている園舎を掃除します
6	プール開き			乳児は6月末、幼児はプール設置の関係で7月初旬に行います
7	保育祭		必要	園をあげての一大イベントです。各クラス模擬店を出します
	七夕まつり			七夕のお話をきいたり、ホールで給食を食べたりします
	お泊り保育（年長）			子供たちで内容を企画し、保育園に1泊します
8	夜まで保育（年中）			子供たちで内容を企画し、20時頃まで保育園で過ごします
9	プール大会			プールで出来るようになったことを披露します
	移動動物園			園庭に移動動物園がやってきます。色んな動物とふれあいます
10	運動会		必要	日頃の取り組みの成果を披露します。親子競技もあります
	遠足			お弁当を持って公園に行きます
	いもほり			みんなで育てた芋を畑に掘りに行きます
11	焼きいも大会			芋ほりで掘った芋を園庭で焼いて食べます
12	クリスマス会			サンタさんが来ます。給食も特別メニューです
		餅つき大会	必要	幼児中心の行事です。開催の有無は毎年保護者で話し合います
1	おたのしみ会 （幼児）		参観可	1年間のまとめとして、子どもたちが日頃の成果を発表します
2	豆まき			豆まきをしたり、給食のイワシを食べたりします
3	ひな祭り会			ひな祭りのうたを歌ったりしてお祝いします
	お別れ遠足（年長）			行き先も自分達で決めます。卒園前の最後の遠足です。
		交流会	必要	園外の会場を借り、出し物をします。卒園児送別会も兼ねます。
	卒園式 （年長・年中）		年長の み必要	1年間同じクラスで過ごした年中児に見守られ卒園児が巣立ちます
	入園式 保育説明会		必要	入園式は毎年3月末の土曜に行われます 次年度の保育説明会も同日開催です

※ 保育参加（5・8・11月のうち1回） … 幼児クラスの保護者が半日子供達と過ごし、園生活を体験します。

※ 一日保育（5・6・9・10・11・12・1月の希望日） … 乳児クラスの保護者が丸一日子供たちと過ごし、園生活を体験します。（1園児につき1回行われます。）

ここが魅力！かもめの保育

かもめ保育園の保育には他園とは違う特徴がたくさんあります。手間はかかっても子供の為、保護者の就業を助ける為にと考えられた内容です。詳細は「入園の手引き」にありますが、ここでは保護者の目線から見たかもめの保育の良い点をご紹介します。

その1 保育時間が長い

平日 最長 7:15 ~ 19:15まで
土曜日 最長 7:30 ~ 18:00まで

始業時刻が早い、勤務地が遠い、土曜勤務など、人により就業条件は異なります。保育時間が長いという点は、保育園選びの大きなポイントになるのではないのでしょうか。かもめ保育園は他の認可園に比べ保育時間が長く、親は助けられています。

* 延長保育には別途保育料がかかり、認定時間によって延長保育料のかかる時間も変わります。

◎延長保育料

- 保育標準時間認定者
18:15 ~ 19:15 100円
- 保育短時間認定者
7:15 ~ 8:30 100円
16:30 ~ 18:00 100円
18:00 ~ 19:15 100円

◎土曜特別利用料

- 7:30 ~ 14:00 200円
- 7:30 ~ 18:00 400円

*土曜日の利用は両親共に仕事がある場合のみです。何か都合のある場合は相談できます。

その2 異年齢の交流・子供同士の話し合いを重視

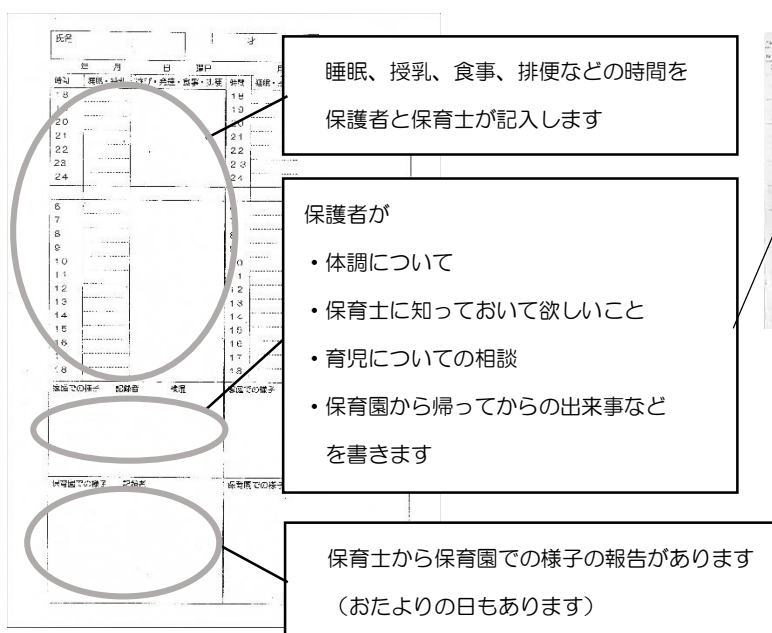
かもめ保育園では異年齢の園児のかかわりを大切にしています。大きい子に憧れたり、小さい子から憧れられたりする中で、自信や優しさを育み、子供の成長をより豊かにしています。特に、年長児・年中児クラスは縦割りのクラス編成になっており、日常の活動を異年齢で取り組んでいます。また、子供同士で話し合って解決する姿勢も重視されており、イベントの出し物やお泊り保育の夕飯メニューなども子供たちで話し合って決めています。異なる意見が出た時に、話し合って解決する力が育まれます。

その3 保育士と保護者が常に連携

かもめ保育園は親と保育士と一緒に育児をする『共育ち』を基本としています。その一環として、乳児クラスは各クラス専用の用紙で、幼児クラスは指定のノートを使って保護者と保育士が毎日の子供の情報を共有します。(幼児クラスの保育士からの情報はホワイトボードでのお知らせになります。各クラスのおたよりも発行されます。)

また、お迎えの際には保育士からその日の出来事を聞いたり、家庭で困っていることを相談する事ができます。

ノート0歳児クラスの例



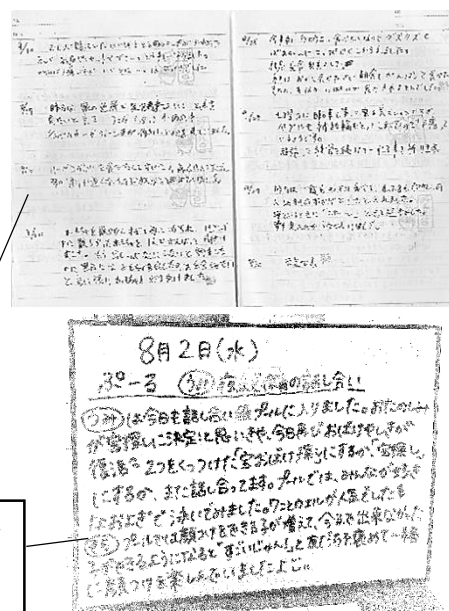
睡眠、授乳、食事、排便などの時間を保護者と保育士が記入します

保護者が

- 体調について
- 保育士に知っておいて欲しいこと
- 育児についての相談
- 保育園から帰ってからの出来事などを書きます

保育士から保育園での様子の報告があります (おたよりの日もあります)

ノート幼児クラスの例



8月2日(水)

水-る (おたよりの日)

①は今日お昼寝をしようと思ったけれど、おたよりの日だったのでお昼寝をしませんでした。おたよりの日はお昼寝をしなくても大丈夫です。おたよりの日はお昼寝をしなくても大丈夫です。おたよりの日はお昼寝をしなくても大丈夫です。

その4 年長クラスまでであるお昼寝

かもめ保育園では、年長クラスの秋まで毎日お昼寝をします。子供にとって遊びと同様に休息が大切だと考えられている為です。ゆっくりお昼寝をした後は元気も回復します。しっかり休息をとっているせいか、生活のリズムが整いやすく、体調も崩しにくくなるようです。

その5 驚きの充実度！かもめの給食

かもめ保育園の大きな魅力の1つに給食があります。そのこだわりには保護者ですらも驚かされるほどです。

・全て手作りで

乳幼児期は味覚の形成される大切な時期と考え、旬を大切に、幅広い食材を使った和食中心の薄味で調味しています。もちろん出汁もきちんととります。

平日はおやつも手作りで。

・アレルギー完全対応です

除去だけでなく、代替食があるのでアレルギーのある子も楽しく食べられます。

・病児食もあります

休むほどではないけどちょっとおなかの調子が良くない時など、体調に合わせて病児食での対応が可能です。(指定の用紙での申し込みが必要です)

・離乳食もこだわります

「幼児食の刻み」ではなく、月齢や進み具合に応じて細かく対応しています。

・安全な食材を使用しています

化学調味料は出来るだけ使用せず、ハムなどの加工品も使用していません。

可能な限り国産のものを使用し、バナナなどポストハーベストが行われている野菜や果物は使用していません。食材はもちろん、調味料などにもこだわっています。

・食育に力を入れています

乳児の頃から食材に触れたり、2歳児からクッキングがあったり、幼児になると日々の給食を通して栄養のことを学んだりと給食担当の先生からもたくさんのことを教えてもらいます。

・行事の時は特別メニューです

誕生会や七夕、クリスマスなどはいつもと違う特別メニューが出ます。

端午の節句のかしわ餅やひな祭りのひし餅、お彼岸のおはぎなど日本の伝統食も出ます。

<給食室より>

保育園での食事での1日の摂取量の、乳児は50~55%、幼児は40~50%をとれるような献立作成を行っています。

おやつも手作りで、五平餅、ういろう、お団子も1つずつ丁寧に作ります。蒸しパンなどの定番から、時には納豆クッキー、水無月、いとこ煮など工夫して色々な食材を楽しく、おいしく食べてもらえるよう日々レシピも研究しています。また、端午の節句のかしわ餅、お彼岸のおはぎ等も手作りし、日本の伝統食も大切に伝えています。

毎月発行される給食だよりには、子どもの給食の時の様子や食に関する情報、人気メニューのレシピなどが掲載されています。



毎日、蒸し暑い日が続いています。そんな蒸し暑さにも負けず、子どもたちは楽しそうにプール遊びをして過ごしています。まだまだ暑くなりそうな今年の夏、熱中症には充分気をつけたいですね。また、食欲も減進しやすくなります。夏を元気にのりきるために食事にも工夫が必要です。ポイントは①暑さで消費するビタミンB群(豚肉、ごま、うなぎ、枝豆など)を食事で補給すること。②旬の野菜にはビタミンなどの栄養素がたっぷりなので、夏野菜(とうもろこし、とうがん、トマト、かぼちゃなど)をとること。

いよいよ夏も本番！夏バテ知らずで過ごしたいですね。

水分補給、何を飲むの、食べるの？

お店で売られている飲み物には、いろいろなもの添加されていて、子どもには好ましくないとされています。しかし、水分不足は体に悪いので一定量の補給をしなければなりません。でも、何を飲んだらよいかわかってしまいますよね・・・

●水分補給、まずは食事から

水分補給は飲料水からだけではなく、食事からとります。ごはんやおかずには水分が含まれています。そしてみそ汁、すまし汁、スープなどの汁物があると良いですね。汁物は、ご飯やおかずを消化するのに最適なものです。また、適度な塩分を含んでいるので、汗などで減ってしまった体内の塩分濃度を一定に保てくれます。

●水や麦茶、番茶で補給を

子どもは食事の汁物だけでなく、水分をさらに必要とします。その時は、水や麦茶や番茶のような味のない飲み物を飲ませましょう。これらは添加物が少ないです。幼児期になると、のどの渇きにに応じて自分から水分の補給をすることができるようになるので、食事をしっかり食べる事によって、飲料水のとり過ぎになることも防ぎます。

(食べ物文化 2017年7月号より)

献立紹介

【材料】(子ども一人分)

- 鶏肉・・・15g
- じゃが芋・・・20g
- 玉ねぎ・・・15g
- 人参・・・10g

(だし汁、塩)油1g

★いつものちよびり違った肉じゃがです。とっても簡単です！

★いんげんを加えてもいいですよ。

鶏肉じゃが 8月1・2・9日

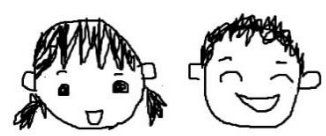
【作り方】

- 鶏肉は一口大より少し小さめに切る。
- 玉ねぎは1cm幅、じゃが芋は2cm角のサイコロ状に、人参は1cm幅のいちよう切りに切る。
- 鍋に油をひき、鶏肉を炒める。
- 鶏肉の色が変わったら、玉ねぎ、人参、じゃが芋の順に炒める。
- ④の中のだし汁を材料のひたひたの量まで入れ、塩少々を入れ煮る。
- 材料がやわらかくなったらできがり。

日	献立	材料	分量	備考
1	鶏肉じゃが	鶏肉、じゃが芋、玉ねぎ、人参	15g, 20g, 15g, 10g	
2	鶏肉じゃが	鶏肉、じゃが芋、玉ねぎ、人参	15g, 20g, 15g, 10g	
9	鶏肉じゃが	鶏肉、じゃが芋、玉ねぎ、人参	15g, 20g, 15g, 10g	

献立名	材料名	可食量	3歳以上	3歳未満	
【ごはん(34g)】	胚芽米	40.8	34.0		
	鶏肉じゃが	18.0	15.0		
	じゃがいも	24.0	20.0		
	たまねぎ	18.0	15.0		
	にんじん	12.0	10.0		
	かつおだし汁	36.0	30.0		
	食塩	0.5	0.4		
	油	1.2	1.0		
	【和風炒め】	いんげん	12.0	10.0	
		オクラ	12.0	10.0	
		もやし	12.0	10.0	
		かつお節	1.2	1.0	
		油	1.2	1.0	
【みそ汁(合わせ)】	しょうゆ	1.2	1.0		
	なす	12.0	10.0		
	絹ごし豆腐	18.0	15.0		
	にら	6.0	5.0		
かつおだし汁	96.0	80.0			
豆みそ	3.6	3.0			

献立表には、子供一人当たりの分量も載っています。

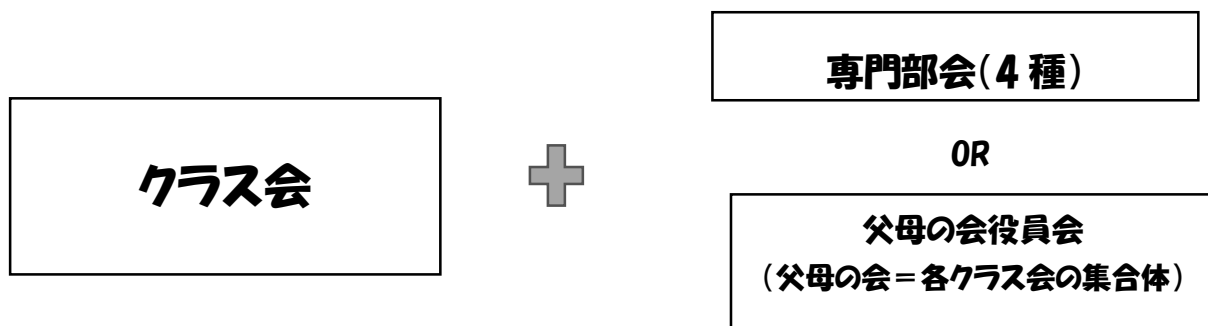


保護者が行う活動

保育者と保護者がともに作る保育園

かもめ保育園ではすべての保護者が園の運営に直接かかわっています。前ページの組織図を見ていただくと分かりますが、かもめの運営は、父母の会・専門部会・職員会・運営委員会など様々な会が複雑に関りあって成り立っています。新入園の家庭には非常に分かり辛く、分からないまま参加しているという声も聞きます。ここでは、できるだけ簡単に保護者が行う活動を紹介します。

在園家庭は、お子さんが所属するクラスのクラス会と、4種ある専門部会（委員会）または父母の会役員会のどれか1つに所属します。在園児が複数名の場合は、そのうちの1つのクラス会、部会または役員会は子供の人数にかかわらず1つに所属します。



* 例外として三役会メンバーがいます。
(三役会=正副運営委員長)

各家庭、両方に1つずつ所属します

クラス会では、父母の会主催の行事を運営するためのクラス単位の話し合いや、それぞれの専門部会に所属する父母から各部の活動報告が行われます。

専門部会・父母の会役員会の活動は次ページから解説します。

知っておこう！かもめ①

12ページのモデルケースを見ていただくと明らかですが、かもめ保育園には様々な年間行事の他、夜間の会議も多くあります。夜間行われる会議の参加は、家族間で分担するなどして子供を預けられる環境がない場合、子供を連れての参加になります。中でも、専門部会や役員会は託児が無いため、特に乳児を抱えた家庭には負担が大きく、眠ってしまう子供をおんぶしながらの会議の参加もやむを得ないのが現状です。また、いったん帰宅して夕飯を済ませる事が時間的に難しい家庭は、仕事帰りにお弁当を購入し、保育園の食堂で食べています。

知っておこう！かもめ②

かもめ保育園は園児数 80 人程度の小規模園です。在園家庭数も限られるため、毎年各クラスから2名ずつ選出されるクラス役員や各部会の正副部長の役が高確率で回ってきます。在園児1名につき、おおよそ1回は役を務める可能性が高いです。

専門部会・クラス役員会紹介

かもめ保育園に在園する家庭の多くは子供の所属するクラス会（父母の会）の他、4種の専門部会（委員会）または父母の会役員会（クラス役員会の代表者会）のどこか1つに所属します。ここでは、それらの専門部会とクラス役員会の活動を紹介します。

子育て運動部

【 活動内容 】

かもめ保育園だけでなく、一宮市あるいは国全体の保育の充実・改善のための活動を行います。部内が「交渉係」と「署名係」に分かれており、交渉係は一宮市に対し、兄弟別園、病後児保育など保育を取り巻く問題の改善を直接交渉します。一方、署名係は園全体で取り組む署名活動に関するニュースの発行や掲示物の作成の他、保護者を対象とした学習会の企画・運営を行います。

【 園外組織との連携 】

- ① 「一宮の保育をよくする会*1」の事務局業務を担当し、市への交渉や母親大会への参加をします。
- ② 健康友の会との連携。健友会とは、千秋病院が主催する地域保健予防活動組織です。園では会員児の視力検査（3歳児）を行います。
- ③ 一宮母親連絡会への参加。母親連絡会とは、市内の女性を中心とした団体の交流・情報交換の場です。11月には母親大会を開催し、女性や子供を取り巻く様々な問題について話し合います。

【 活動スケジュール 】

部会：交渉係・署名係合同部会 年間3回（4・5・1月） *部会の開催回数、月は変わることがあります
交渉係部会 年間3回（8・9・10月） 署名係部会 年間3回（9・10・11月）
7月：よくする会総会、保育を語る会の運営 9月：学習会企画・運営
10月：市懇談（市民と議員の懇談会） 11月：母親大会参加

*1 11ページ参照

販売部

【 活動内容 】

保育園の借地代をはじめ、環境の整備など経費を捻出するための活動を行います。園内での様々な商品の販売、保育祭でのバザー開催、健康祭り（千秋病院）への模擬店出店など、少しでも多くの売り上げを確保できるよう、試行錯誤して活動しています。

【 活動スケジュール 】

部会：年間3回（4・6・9月） *部会の開催回数、月は変わることがあります
通年：園内常設販売（パン、手芸品など） 4・10月：園内絵本販売 6月：総会軽食販売
7月：保育祭バザー運営 10月：健康祭り模擬店出店

図書広報部

【 活動内容 】

かもめ保育園の園内外へ向けての広報活動と「巣立ち文庫（園入り口にある図書コーナー）」の管理を行います。広報活動として、園内でのニュースの発行、園ブログの更新、かもめ保育園紹介小冊子の作成を行います。また、巣立ち文庫の整頓、本の補修、本の紹介ポスターの作成を行います。

【 園外組織との連携 】

「かもめ保育園を守る会*2」の事務局業務を担当し、会員への情報発信や交流会の企画を行います。

【 活動スケジュール 】

部会：年間4回（4・6・9・1月）*部会の開催回数、月は変わることがあります

通年：巣立ち文庫管理、園ブログの更新、かもめ保育園紹介冊子作製

6・9月：守る会ニュース発行 10月：守る会寄付金集金

6月（3年おき）：守る会総会運営 8月（数年おき）：守る会交流会企画・運営

*2 11 ページ参照

園外交流部

【 活動内容 = 園外組織との連携 】

かもめ保育園が加盟する「あいち保育共同連合会*3」の幹事会（交流・情報交換会）に参加し、他園との親睦を深めます。また、幹事会の内容を園内にニュースとして報告しています。あい共連の活動は名古屋市内の会場で行われるため、部員は活動に参加可能な方に限定されます。

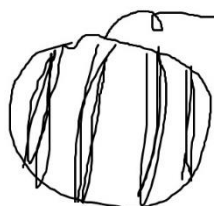
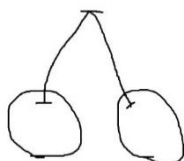
【 活動スケジュール 】

部会：年間2回（4・1月）*部会の開催回数、月は変わることがあります

通年（8月を除く毎月1回。1名ずつ当番制）：あい共連幹事会参加

5月：あい共連総会参加 11月：あい共連親子運動会参加

*3 11 ページ参照



*1 一宮の保育をよくする会とは

通称、よくする会。全ての在園家庭、職員が属します。一宮市の保育や子育てに関心のある団体や個人の相互援助や交流に努め、国や地方自治体に対し保育制度の向上を図るよう働きかけます。また、子供や父母の生活を守り、母親の働く権利を保障し、合わせて子供の健やかに育てるため、地域の保育運動発展に努めます。

*2 かもめ保育園を守る会とは

通称、守る会。全ての在園家庭及び卒園家庭、職員が属します。かもめ保育園の発展を支援し、会員相互の親睦を図ります。また、守る会はよくする会の加盟団体の1つでもあります。

*3 あいち保育共同連合会とは

通称、あい共連。愛知県下の小規模保育所の発展を目的に設立された小規模保育所の連合会です。父母と子供、保育者の利益を守るため、加盟園間での相互援助、交流を図ります。さらに地域と結びつき他団体と連携を深め、保育運動を一層発展させる役割を持っています。

父母の会役員会

【 活動内容 】

各クラス会の代表として役員が2名ずつ選出されます（クラス役員は部会には所属しません）。

大掃除や保育祭の模擬店など、父母の会行事の企画・運営を行います。また、各クラス会の進行・取りまとめを担当し、保護者からの意見を園や役員会に伝えます。

【 活動スケジュール 】

クラス会：年間5回（4・5・6・10・2月）

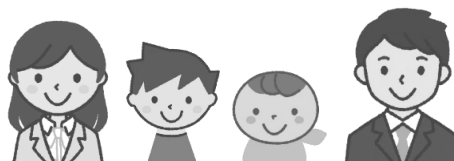
役員会：年間7回（4・5・6・10・11・1・2月） 父母の会総会：年間2回（6・3月）

父母の会行事：大掃除（5月） 保育祭（7月） 餅つき大会（12月） 交流会（3月）

保護者が行う活動のモデルケース

では、実際に1家庭当たりどのくらいの活動に参加するのでしょうか。1つの家庭を例に挙げ、年間の活動状況を図にしてみました。

Aさん家庭
ひよこ・そう組園児保護者・図書広報部員の場合



在園家庭は、クラス会と専門部会の1つ（またはクラス役員会）に所属します。在園児が複数名の場合は、そのうちの1つのクラス会、部会は子供の人数に関わらず1つに所属します。

すべての保護者が入園と同時に加入します（基本的に全てに参加を求められます）

	父母の会		図書広報部 (専門部会)	かもめ保育園 を守る会	一宮の保育を よくなる会	父母参加のある 園行事
	父母の会主催行事	そう組クラス会				
4月		★第1回クラス会	★第1回部会			
5月	大掃除	第2回クラス会				
6月	★父母の会総会		★第2回部会			★第2回懇談会
7月	保育祭				★よくなる会総会 保育を語る会	
8月						保育参加
9月			★第3回部会			★第3回懇談会
10月		★第3回クラス会				運動会
11月						1日保育
12月	餅つき大会					
1月			★第4回部会			お楽しみ会 (幼児のみ)
2月		★第4回クラス会		★守る会総会 (3年おき)		★第4回懇談会
3月	交流会					次年度説明会 第1回懇談会
	★人事総会					

★ 夜間（7時15分頃～21時頃）行われる会議等
クラス会3回、部会4回、懇談会3回、その他（総会等）4回
*部会の回数は部により異なります 計 年間約14回

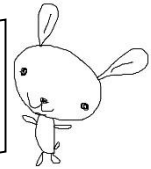
クラス会 … クラス会とは、同じクラスに所属する父母の会議。クラス役員を中心に父母のみで行われます。

部会 … 部会とは、各自が所属する専門部会（委員会）の会議です。各部の活動に関する会議です。
*託児はありません

懇談会 … 懇談会とは、クラス担任とクラスに所属する父母の懇談の場です。



みんなの声を聞いてみました!!



色々資料を見比べてみても、やっぱり預けてみないとわからないことがたくさんあるはず…。
ということで、在園中の保護者の皆さんに実際のところをきいてみました。

保育内容・先生・雰囲気など

- ・先生方は、子供一人一人を丁寧に見てくれる方が多く、安心して預けられる。かもめのような保育士と親が深く関わっている保育園は、勤めている先生も大変なはず。保育に対する意識が高い先生が多いように感じる。
- ・園長をはじめ、先生達が明るくて元気。時々、担当じゃない先生が私に声をかけてくれて、その日の我が子の様子を教えてくれたりするの嬉しいし、全員で子供一人一人を気にかけていてくれる感じがして安心する。
- ・保育が手厚い。
- ・テレビを見させることがないが良い。
- ・泥あそびやボディペインティングなど、家では躊躇してしまう遊びもさせてくれる。
- ・1学年15人前後の小さな保育園だが、異年齢での交流が盛んで他学年の子とも一緒に遊んでいる。
- ・乳児の頃から年上のお姉さんやお兄さんが名前を覚えてくれ、遊んでくれて嬉しかった。
- ・少人数でアットホームな感じがホッとする。
- ・登園時に0歳の子どもであっても先生が「○○ちゃん、おはよう」ときちんと名前を呼んで挨拶してくれる。赤ちゃんでも一人前の人として尊ばれていると感じる。
- ・子どもが初めて寝返りをしたのが保育園だった。親以上に先生方が興奮して喜んでくれ、この子は親以外にもいろんな人から愛情をもらえて幸せだと感じた。
- ・親の立場を汲み取ってくれ、先生方から話しかけてくれるので温かみのある保育園だな。いつも思う。
- ・細かい禁止事項が結構あるけど、全部に納得出来る理由がある。先生方が子供のことを大事に思ってくれている証拠だと思う。
- ・行事があった時はその日のうちにその時の様子を伝えるおたよりが配られる。最初、そのスピードに驚いた。

赤ちゃん体操や小麦粉ねんど、新聞破り遊びや色水遊び、ボディペインティングや泥んこ遊び、野菜ちぎりのお手伝いや魚を丸ごと見たり触ったり……。かもめ保育園では五感を刺激するような色々なことを体験するよ。

竹馬やコマやあやとりなど伝統的な遊びにも取り組んでいるよ。年長さんで挑戦する竹馬に向けて、年少さんは天狗下駄、年中さんは一本下駄に挑戦！やり方やコツは1つ上のお兄さんお姉さんから「伝授式」で教わるんだ。年長さんになると和太鼓にも挑戦。保育祭や交流会で披露するよ。太鼓を叩く年長さんは年下の子たちの憧れの的さ。色々な年齢の友だちと日頃から関わることで、自然と思いやりや自信が育っていくよ。



給食や食育

- ・給食とにかくこだわっており、栄養バランスはもちろん、手作りの美味しい物を出してもらえる。
- ・仕事が忙しく、夕飯を簡単なもので済ませてしまう時も「お昼は給食を食べているから大丈夫」と思える。
- ・乳児期からのアレルギー対応や病後児食もあり、本当に助かる。
- ・土曜保育の給食もちゃんとしたおかずが出るのが良い。
- ・給食が本当にイイ。
- ・アレルギーも除去だけでなく、代替メニューを出してくれるから子供も悲しい思いをすることがなく本当にありがたい。
- ・ひな祭りの時にひし餅の色の順番を知っていて驚いた。そんなことまでおやつのに教えてくれるんだ！とビックリ。
- ・食育に力をいれているので、給食の先生とのふれあいが多いいのいいところだと思う。
- ・小6になっても、かもめ保育園で食べたおやつを覚えているくらい給食がおいしい。
- ・2歳児の時からクッキングがあって、年長で包丁の使い方も教えてもらえる。普段なかなか教える時間が取れないのでありがたい。

給食とおやつはお迎えの時まで展示されているよ。

お迎えの時に、展示ケースの前で「きょうはこれがおいしかった」とか、「これ、おかわりしたよ」とか給食やおやつの話親子でする姿は、かもめの定番さ。



園舎や設備など

- ・園舎が床や壁も木できれいなのがイイ。冷暖房完備だし、床暖房もある。震度7の地震に耐えられるのも安心。
- ・本が多いし、借りられる物もある。
- ・メール連絡網サービスを導入していない。全体的になんかアナログ。
- ・駐車場が少ない。
- ・園庭は狭いけど、乳児(2階)と幼児(1階)に分かれているから幼児に占領されることなく、乳児も安心して遊べる。
- ・園庭が狭い分、公園などへのお散歩にもたくさん連れて行ってもらえる。

園庭は広くないけど、たくさん公園にお散歩に出かけるから体をいっぱい動かせるし、交通ルールも自然と身につくよ。お散歩の時は付き添いの先生を増やしたりして安全に過ごせるようにしているよ。

駐車場は園の北側に常時使える所(4台)があるよ。園庭西側の駐車場は使える時間が決まっているから注意が必要。

会議などで一気に大勢が集まる時は乳児さん優先で割り振りがあるよ。



費用や持ち物など

- ・かもめならではの細かい出費（会費や販売物等）が多い。
- ・公立園と違い、昼寝布団も各自で用意するので、カバーやシーツも市販のもので済ませられた。
- ・毎週末、自転車で昼寝布団を持って帰るのがツライ。
- ・市販のおしりふきを使わないことにビックリした。うちの時にしか拭かないけど、かぶれたりはしてないから大丈夫そう。
- ・持ち物等は手作りの物を推奨されないのが気が楽。



市販のおしりふきは使わず、うちの時は濡らした布おむつで拭くよ。
布おむつは自分で用意してもいいし、レンタルもあるよ。昼寝布団もレンタルなら持ち帰りの負担が減るよ。
レンタルはお金がかかるけど、それ以上に便利な所もあるから上手に使ってね！

行事・休み・時間など

- ・クラス懇談会が夜だから、仕事を休まなくて良いのが助かる。
- ・親子遠足もないし、平日の昼に親が参加しなければいけない行事が少ないから都合がつけやすい。
- ・お弁当の日を極力減らそうとしてくれているのが本当にありがたい。
- ・お盆休みがないのがありがたい。
- ・7:30 開園の保育園が多い中で、7:15 から預けられる。おかげで仕事に間に合う。朝の15分は大事。
- ・1歳でも運動会に参加すると知ってビックリ！子供の成長や先生方との関わり、園での生活を垣間見る事の出来る運動会で、とても感動しました。
- ・クラス懇談会で我が子の普段の様子をビデオで見せてもらい、わが子のよそ行きの顔をみられてとても嬉しかった。また、一人一人の日頃の様子を丁寧に教えて貰えて想像しやすかった。
- ・保育参加で子どもたちと一緒に遊んだりしていると、普段見ることが出来ない子ども同士の関わりあい方が見えてきて、仕事を休んでも参加してよかったと思えるような半日だった。



お弁当は遠足の日と、給食室の大掃除の日に必要だよ。
遠足の日が雨の時は保育園でお弁当を食べるよ。予備日は行き先が近所の公園の時は給食の先生がお弁当を作ってくれるよ。
夏季、冬季、年度末の保育希望期間は両親共に仕事の時に限り事前に申し込みをしておけば保育OK!!

保護者活動や会議

- ・入園したころは「聞いてないよ！」とびっくりで大変だったけど、慣れてくると自分（母）も自然と受け入れていて、気づいたらかもめ色に染まってる。
- ・「親と保育士が協力して作り上げる保育園」この言葉が建前だけのものでない。保育園の運営に全保護者が関わっており、日曜日の行事や、夜行われる会議も多い。
- ・保育運動に関する署名集めがある。目標数（2016年度は一家庭50人）があり、個人情報（名前と住所が必要）なので勝手に書くわけにもいかず苦労する。
- ・名目上一応任意の学校のPTAと違って、かもめの父母の会などは強制加入なので逃げられない。でも、おかげで学年が違ったり、登降園の時間が違って普段顔を合わせることがないパパママとも会議や行事などで顔を合わせるので仲良くなれる。
- ・夜の集まりが多くて大変。預けられる人がいないと一緒に連れて行くしかなくて、夜遅くまで子供を付き合わせることに疑問を感じる。保育がある会議はまだ良いけど、部会など保育がない会議は子供からも目を離せないし、会議にも集中出来なくて困る。
- ・部会を休んでも仕事は回ってくる。
- ・夜の会議や学習会などの集まりから母として得るものは多いし、保護者も共に保育を豊かなものにしていけるのは素晴らしいと思う。
- ・かもめで一番辛いのが会議などが多いこと。大きな役を引き受けた時は心が折れるかと思ったけど、周りに助けられて何とか乗り切れた。終わってみれば色々な人との繋がりが出来たり、先生とも前よりも気軽に育児の悩みなども話せるようになっていたり、その後の園生活がより快適に。今では「やってよかったな」と思っている。

「大変」という声が多いけど、この活動のおかげでかもめ保育園は成り立っているんだ。

それぞれの家庭で色々な事情がある中で「子ども達が笑顔で保育園生活を送れるように」と、みんなで助け合いながら活動しているよ。

色んな活動で保護者同士がよく顔を合わせるから、気づいた時にはみんな仲良くなってるよ。



おわりに

最後までお読み頂きありがとうございます。

いかがでしたでしょうか？

ご覧頂いたとおり、かもめ保育園にはかなりたくさんの組織や保護者活動が存在します。

「こんなの覚えきれない…無理…」って思いますよね…。

でも、入園したら最初のうちはそれが「何の活動なのか」なんてわからなくても、まずは参加してみてください。

なぜなら「はじめに」でも触れましたが、子ども1人につき最低でも1回はクラス役員や運営の大役が回ってきます。

「自分がどのタイミングで何を引き受けるか」を決めるには毎年の園の動きや各組織の役割を理解していることがかなり重要で、そのためには色々な活動に参加するのが遠いようで一番の近道なのです。

在園歴の長い人に聞くのもひとつの手ですが、その人がラクだと思うことと自分がラクだと思うことと必ずしも同じじゃないので、自分の目で見極めることをオススメします。

と、堅苦しいことを言ったので心が折れちゃった方もいらっしゃるかもしれませんが、保護者活動のイメージとしては『学生時代の委員会や文化祭』が近いかな？という感じで決して堅苦しいものではありませんので安心してください。

更に活動に参加することで保護者同士がよく顔を合わせるので同学年はもちろん、他の学年の方とも自然と仲良くなれますよ。

かもめ保育園の先生方はいつも明るく、わが子のクラス担当じゃない先生も声をかけてくださったりして、温かくて優しいです。何より、子供たちのことを考えて保育をしてくださり、お忙しい中でも更に質の高い保育を行うために日々努力してくださっています。そんな先生方と一緒に、わが子とのかけがえのない時間を過ごしてみませんか？

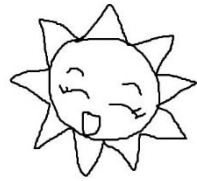
正直なところ仕事・家事・育児の上、更に保育園の仕事をこなすのは大変ですが、そのことで「わが子が安心して過ごせる場所を作っている」と思うとなんとか乗り切れるし、どうしても頑張れない時は仲間も先生も助けてくれるので、心配しないでください。

保育園に預けるということは、わが子が自分の目の届かない場所で過ごすということですが、同時に多くの人と関わり合いながら成長していく場所でもあります。

かもめ保育園を選ぶ、選ばないに関わらず、皆様がその大事な場所選びを悔いなく終わられるよう、心から祈って…。

かもめ保育園 図書広報部

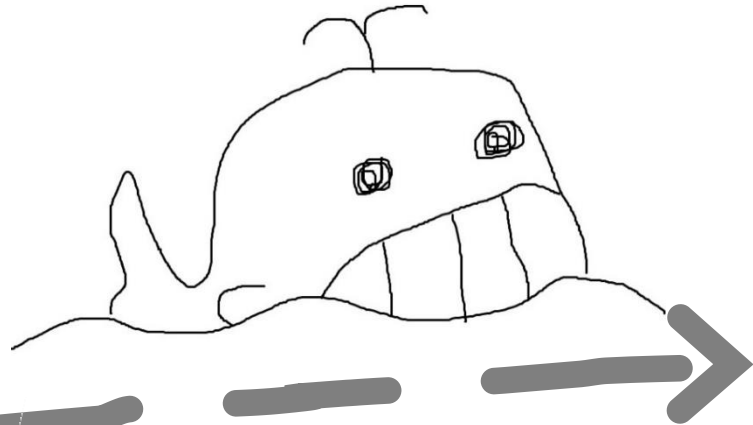
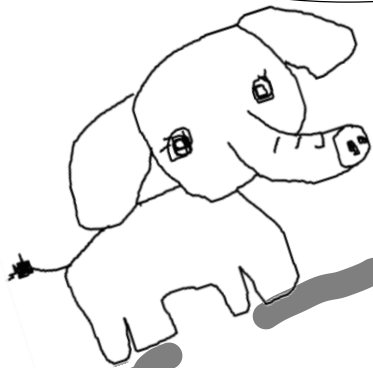
クラス紹介



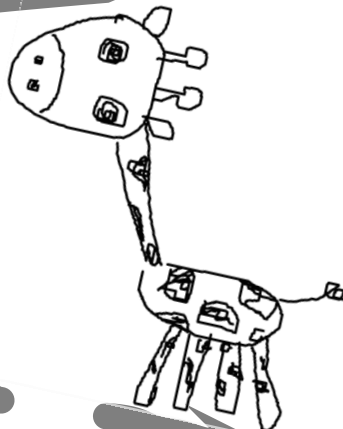
5歳児 くじら組(そら)

4歳児 くじら組(うみ)

3歳児 ぞう組



2歳児 きりん組



1歳児 こぶた組



0歳児 ひよこ組



一時保育 ひまわり組

